

[情報通信業]

ITを活用した
創業支援

■企業プロフィール

〒794-2305
愛媛県今治市伯方町木浦387-1
TEL / 078-891-3889
FAX / 078-891-3880
設立 / 平成30年3月
資本金 / 100万円
事業内容 / 共創デザイン事業、創業コミュニティ事業、アクセラレーション事業、コンサルティング事業
<https://adlibworks.co.jp/>
e-mail: info@adlibworks.com

■社長プロフィール

1986年今治市生まれ。早稲田大学卒業後、ITを軸としてキャリアを積み、地方での起業に可能性を感じ、2018年に(株)アドリブワークスを創業。現在同社代表取締役。誰もが気軽に好きな場所で起業できる世界づくりに取り組む。

スローガン

● 起業や副業を「日常」にして、すべての人々が自由な人生を歩むことのできる世界を作る

オリジナル製品・サービス

● 起業アイデアを持った「チャレンジャー」とスキルで支援したい「サポーター」を繋ぎ、誰もが気軽に起業できるマッチングコミュニティ「Triven(トリブン)」

起業のハードルを下げ
新しい働き方を提言する

起業や副業を志す人は毎年150万人とも言われるが、達成できるのはわずか10%程度。その理由には、多額の初期投資や失敗した時のリスクなどが挙げられる。しかし、様々な価値観が多様化する現代において、自力でモノゴトを生み出せることは、必須のスキルになると考えられる。そこでアドリブワークスでは、誰もが簡単に仲間を集め、資金を集め、知見を集め、アイデアを具現化するためのサービスを提供。起業に伴うリスクを解決し、一人でも多くの起業家を生み出すことで、都市一極集中の緩和やワーキングプアの減少といった、世界中の「働く」をアップデートしたいと考える。

アイデア1つで始められる
起業をITでイノベーション

手掛ける事業は主に4つ。①セミナーやワークショップ、企業研修などを通じて、新しい事業が生まれる「場」を提供する「共創デザイン」事業。②アイデアを持った起業希望者と、その支援者が相互に交流しチームを作り、事業を生み出す「起業コミュニティ」事

業③そこで新たに生み出されたプロダクトやサービスのブランディング・プロモーションを支援し市場へ浸透させる「アクセラレーション」事業。④持続可能な社会にあるべき姿を企業や自治体へ提言し、産業・国をまたいだコラボレーションを生み出す「コンサルティング」事業だ。従来このような起業支援は担当が分断され、アナログかつ属人的なものが多かったが、4つの事業をWEBプラットフォーム「Triven(トリブン)」を受け皿として連結する。支援の循環を1周目、2周目...と回すことで、アイデアの「種」の時点から集めることができ、そして挑戦者との接点を絶やすことなく、起業エコシステム全体のスケールアップを図ることができる。

株式会社アドリブワークス
来る、国民総「起業」時代。
150万人の起業予備群を救う



誰でももつと気軽に起業できるアイデアを形にする環境を作りたい

山岡 健人

代表取締役
Kento Yamaoka

自由な人生をつくる会社

10年後、仕事の形は「プロジェクト型」が中心になると言われている。AIやロボットが単純な仕事を代替していく中、人のするべきことは、社会にあるべきモノゴトの想像・創造であり、これを実現させたい人が集まりプロジェクトチームが生まれる。所属する会社ではなく個人で何ができるのかを問われる時代が目の前に迫るいま、人々に必要な「トライ&エラーの場」を提供する。

